

松山研究室

〔科学コミュニケーション〕

生産技術研究所 人間・社会系部門

Department of Human and Social Systems

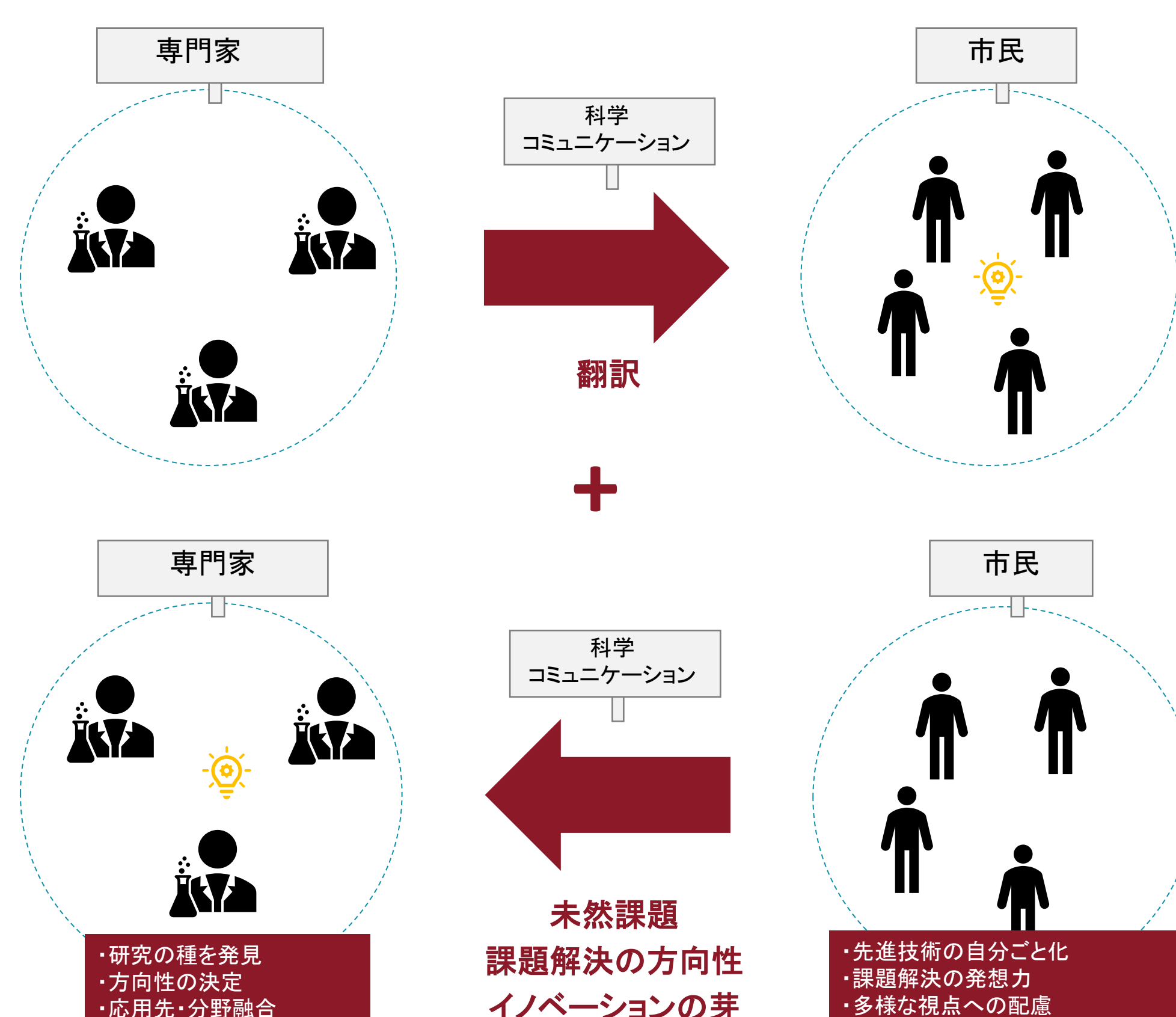
パブリック・エンゲージメント

<http://cardgame.iis.u-tokyo.ac.jp>



ミッション

- 1) 市民が持つ総合知を醸成・抽出する科学コミュニケーション手法を開発すること
- 2) 顕在化していない課題や多様な立場から検討された課題解決の方向性、イノベーションのアイデアを、技術開発プロセスの上流にある研究現場に届けること
- 3) 特定の人々が利益を享受する状況を脱し、「誰も取り残さない工学」「真に社会が望む解決策をもたらす工学」に向けて、工学への市民参加に貢献すること



総合知の醸成・抽出

生産技術研究所で研究・開発されている技術群を組み合わせ、社会課題・地球規模課題を解決する方法を、参加者が対話しながら組み立てていく科学コミュニケーションツール「ひみつの研究道具箱」を開発している。工学的思考の疑似体験と総合知の醸成を目的としており、教育現場や科学館、自治体などで実践している。

ひみつの研究道具箱ホームページ：
<http://cardgame.iis.u-tokyo.ac.jp>



ELSI（倫理的、法的、社会的課題）の抽出

新技術が社会実装される際には、技術的課題以外にもさまざまな課題が生じうる。人々が技術の普及と暮らしの変化を受け入れるには、事前に人々が対話を重ね、生じうる論点を提示し、専門家がそれらを熟慮することが望ましい。

本研究では、問いを重ねて対象の理解を深める「哲学対話」の手法を基に、論点抽出手法の開発を進めている。